

一般社団法人
豊岡観光イノベーション

決算書類

第6期

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

事業の概要と成果

新型コロナウイルス感染症が引き続き世界で拡大しており、2020年3月中旬から続く日本政府による観光目的の入国拒否、査証の制限等により、訪日外国人観光客は激減しています。その影響により、豊岡市の2021年上半期の外国人延べ宿泊者数は248人泊(2019年比99.3%減)と低調が続いています。

2021年度の経営方針として、2020年度より本格的に取り組んできた国内マーケティング強化による国内観光客誘客、また、海外観光客誘客では比較的早い訪日回復が期待できる台湾市場からの誘客を進めることを掲げ、①地域全体で感染症対策を強化し、誘客を促進する、②デジタルマーケティングによる認知拡大、観光客の増加に貢献する、③メディアへの露出を増やし、当地域の認知を拡大する、④旅行会社の商品造成を促進する、⑤観光客の地域内の周遊を促し、平均泊数を拡大する、⑥「関係性」、「信頼性」主体とするマーケティングに取り組む、⑦事業パートナーとの関係強化により、Win-Win関係を構築する、⑧行政(豊岡市・京丹後市等)や他のDMOとの連携による相乗効果を追求する、⑨DX基盤の構築、及び運用の仕組みを確立する、の項目について、取り組みました。

豊岡市新型コロナウイルス感染症対策認証制度「CLEAN & SAFE TOYOOKA」における、3月末時点の認証施設数は、市内全施設の約半数となる1,057件となり、合わせて実際の対策状況を確認する実地調査を118件行いました。

国内向け体験予約サイト「ふらっと、リトリート TOYOOKA」においては、市内の体験プログラム販売やイベント実施により、612名の参加者となりました。また、特別キャンペーンとして、コロナ禍における外出自粛からの反転としての夏季および冬期誘客促進事業を実施しました。

海外観光客誘客事業においては、早期訪日回復が予測されていた台湾市場に向けて、2020年度に製作した動画を更新し、動画広告の配信を行いました。訪日回復に向けて商品造成等の動きのある海外旅行会社宛に95社と商談を行い、メディアへの露出については、コロナ禍ではありましたがWEB媒体を中心に前年比222.2%増の1,033件掲載され、広告換算額7,489万円の成果となりました(広告換算できたのは121媒体)。また、世界的なSDGsの取組推進のもと、持続可能な観光地づくりの一環として、国際認証機関であるグリーンDESTINATIONSが実施する「世界の持続可能な観光地100選」に申請を行い、選定されました。

地域からの要望を発端として議論されてきた宿泊予約データを収集する仕組みとして、「豊岡観光DX推進協議会」を設立し、事務局として、豊岡観光データ基盤を整備しました。当協議会には市内44か所の宿泊事業者が会員として加盟し、各宿泊データを提供いただき、同協議会で収集するとともに、宿泊プラン単価や、客室在庫数の判断に活用できるデータなどをお示しすることによって、経営管理に活用いただく仕組みを構築しました。

豊岡市観光地プレミアム券換金業務による手数料などの収入もあり、結果として、損益状況は、営業利益2,387千円、営業外収益11,688千円となり、当期経常利益は14,074千円、税引後の当期純利益は、10,496千円となりました。関係者の皆様方のご支援、ご協力をいただき役員・職員日々業務に取り組みましたことをご報告いたします。

一般社団法人豊岡観光イノベーション 組織概要

1. 設立日

2016年6月1日

2. 社員

豊岡市

WILLER株式会社

全但バス株式会社

株式会社但馬銀行

但馬信用金庫

3. 役員

理事長 関貫 久仁郎

副理事長 桐山 徹郎

副理事長 西上 均

事業本部長 井澤 雄俊

理事 村瀬 茂高

倉橋 建

川上 晃弘

高宮 浩之

武田 和徳

大社 充

坂本 成彦

監事 作花 良祐

4. 事業本部職員

事業本部長（理事、派遣職員） 1名

派遣職員 3名

嘱託・臨時職員 6名

5. 基金拠出額

28,700 千円

決 算 報 告 書

第 6 期

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月 31日

一般社団法人豊岡観光イノベーション

(一社)豊岡観光イノベーション
貸借対照表
2022年 3月31日 現在

単位:円

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|------------|------------|----------|------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| I 流動資産 | 72,604,583 | I 流動負債 | 26,782,063 |
| 1 現金 | 28,798 | 1 未払金 | 22,038,308 |
| 2 預金 | 13,171,515 | 2 未払法人税等 | 3,577,900 |
| 3 売掛金 | 0 | 3 預り金 | 43,555 |
| 4 前払金 | 0 | 4 仮受金 | 0 |
| 5 立替金 | 0 | 5 未払消費税等 | 1,122,300 |
| 6 未収入金 | 59,404,270 | II 固定負債 | 0 |
| II 固定資産 | 3,333,647 | 負債合計 | 26,782,063 |
| 1 有形固定資産 | 333,647 | 純資産の部 | |
| ・一括償却資産 | 333,647 | I 純資産 | 49,156,167 |
| 2 無形固定資産 | 0 | 1 基金 | 28,700,000 |
| ・ソフトウェア | 0 | 2 利益剰余金 | 20,456,167 |
| 3 投資その他の資産 | 3,000,000 | ・繰越利益剰余金 | 20,456,167 |
| ・差入保証金 | 3,000,000 | 純資産合計 | 49,156,167 |
| 資産合計 | 75,938,230 | 負債・純資産合計 | 75,938,230 |

(一社)豊岡観光イノベーション

損益計算書

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月31日

単位:円

| 科目 | 金額 | 備考 |
|--|-------------------|---------------|
| I 純 売 上 高 | | |
| 1) Visit Kinosaki 手数料 | 19,497 | |
| 2) ツアー等売上高 | | |
| ・着地型ツアー、体験プログラム | 2,173,877 | |
| ・旅行会社ツアー | 703,770 | |
| ・ふるさと納税返礼品プログラム | 255,210 | |
| 3) 視察売上高 | 222,052 | |
| 4) 振興券手数料 | 10,444,539 | |
| 5) 会費収入 | 1,590,000 | 小計 15,408,945 |
| 6) 委託料収入 | 60,302,245 | |
| ・Visit Kinosaki 運用 | 3,894,000 | |
| ・海外プロモーション事業 | 4,102,815 | |
| ・国内向け誘客促進事業 | 1,603,540 | |
| ・国内向け情報発信業務 | 3,289,000 | |
| ・宿泊旅行商品造成促進事業業務 | 4,150,000 | |
| ・夏期誘客広告宣伝業務 | 1,199,000 | |
| ・観光施策評価指標データ収集 | 1,802,000 | |
| ・観光データ基盤構築及び運用業務 | 34,438,000 | |
| ・アンケート委託事業 | 200,000 | |
| ・ネオカルTOYOOKA WEBページコーディング作業 | 27,500 | |
| ・フラップトヨオカ管理運営 | 461,700 | |
| ・地域観光資源による域内連携促進実証事業 | 5,101,690 | |
| ・但馬周遊モデルルート修正業務 | 33,000 | 小計 60,302,245 |
| | 75,711,190 | |
| II 売 上 原 価 | | |
| 1) ツアー等関連経費 | | |
| ・着地型ツアー、体験プログラム | 1,676,669 | |
| ・旅行会社ツアー | 446,970 | |
| 2) 外注費(委託料関連経費) | 0 | |
| 3) 視察関連経費 | 5,000 | |
| | 2,128,639 | |
| 売 上 総 利 益 | 73,582,551 | |
| III 販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費 | | |
| 1) 給料手当 | 5,711,115 | |
| 2) 賞与 | 1,241,790 | |
| 3) 法定福利費 | 912,868 | |
| 4) 厚生生活費 | 11,704 | |
| 5) 広告費 | 9,908,732 | |
| 6) 旅費 | 27,600 | |
| 7) 交際費 | 3,000 | |
| 8) 会議費 | 108,314 | |
| 9) 車両費 | 125,448 | |
| 10) 通信用費 | 377,881 | |
| 11) 水道光熱費 | 281,090 | |
| 12) 租税公課 | 267,100 | |
| 13) 消耗品費 | 721,737 | |
| 14) 共益費 | 240,000 | |
| 15) 貸借料 | 1,392,000 | |
| 16) リース料 | 906,036 | |
| 17) 修繕費 | 3,500 | |
| 18) 保険料 | 108,567 | |
| 19) 支払手数料 | 3,175,218 | |
| 20) 諸年会費 | 11,375 | |
| 21) 減価償却費 | 550,287 | |
| 22) 委託費 | 43,203,690 | |
| 23) 研修費 | 48,400 | |
| 24) 消費税 | 1,858,500 | |
| | 71,195,952 | |
| 営 業 利 益 | 2,386,599 | |
| IV 営 業 外 収 益 | | |
| 1) 受取利息 | 667 | |
| 2) 市補助金収入 | 6,897,127 | |
| 3) 県補助金収入 | 0 | |
| 4) 国補助金収入 | 4,763,000 | |
| 5) 雑収入 | 27,000 | 11,687,794 |
| | 11,687,794 | |
| V 営 業 外 費 用 | | |
| 1) 支払利息 | 0 | |
| 2) 雑損 | 0 | 0 |
| | 0 | |
| 経 引 前 常 当 期 純 利 益 | 14,074,393 | |
| 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 当 期 純 利 益 | 3,578,002 | |
| | 10,496,391 | |

個 別 注 記 表

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産・・・定率法
 - 無形固定資産・・・定額法
 - (2) 消費税等の会計処理
 - 消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。